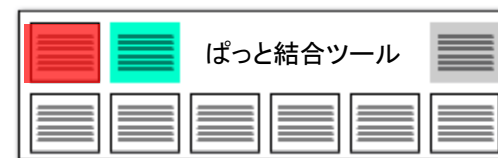


【ぱっとファイル結合ツール】

☑ データのマージ方法

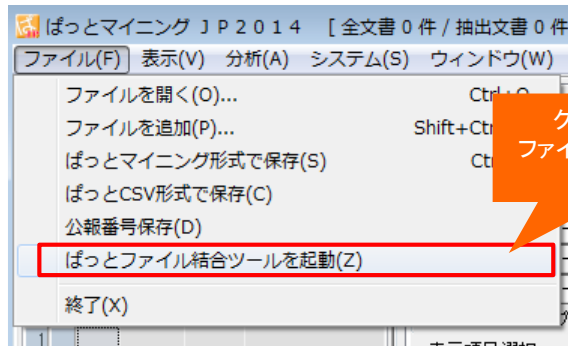


ぱっと結合ツールの使い方(1)



【ぱっとファイル結合ツールの使い方】-1

ファイル結合機能をパワーアップ！

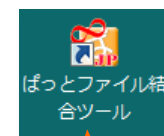
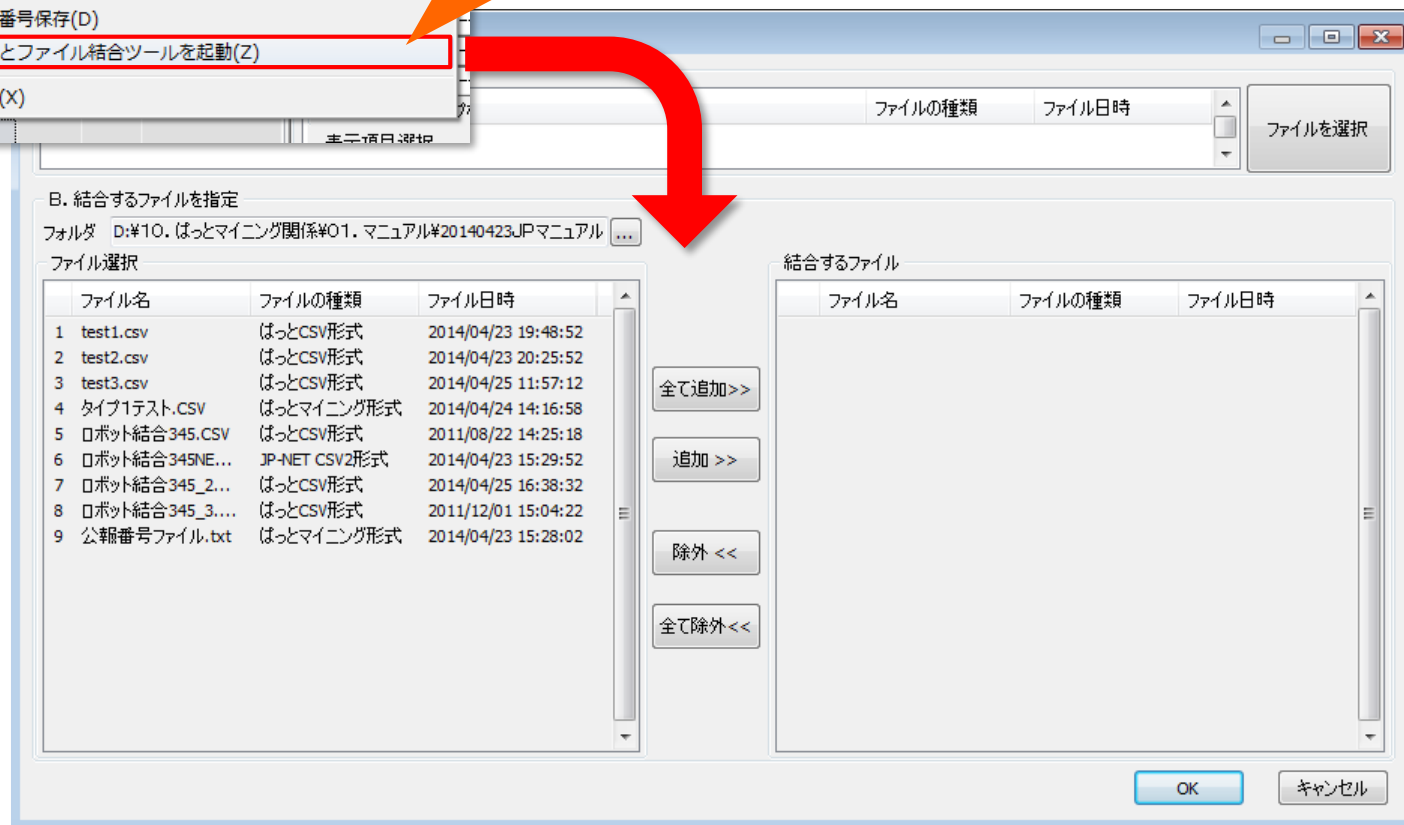


クリックすると、
ファイル結合ツールが
起動する

ぱっとマイニングのファイル結合機能が進化しました！

新旧のデータを比較し、どちらのデータを優先するかを選択しながら結合させることができる機能を搭載しました。既存のデータに新しい経過情報を結合させる場合などに、有効に利用することができます。

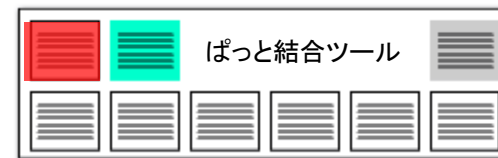
[ファイル]→[ぱっとファイル結合ツールを起動]をクリックして、ファイル結合ツールを起動します。



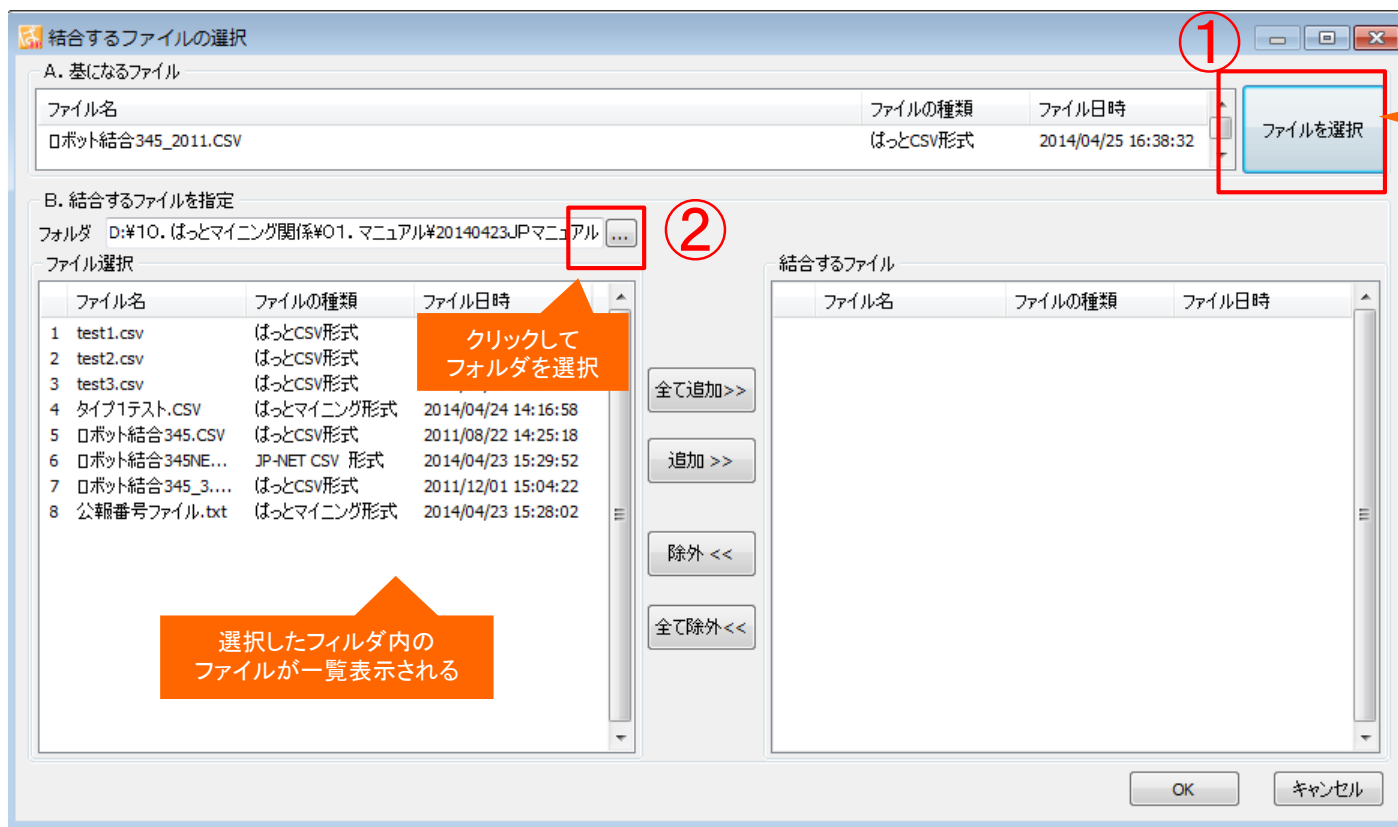
デスクトップのアイコン
をクリックしてファイル
結合ツールを起動させる
こともできる



ぱっと結合ツールの使い方(2)



【ぱっとファイル結合ツールの使い方】-2



クリックして
基になるファイル
を選択

クリックして
フォルダを選択

選択したフィルダ内の
ファイルが一覧表示される

『ファイル結合ツール』が起動したら、
以下の手順でファイルを結合します。

1. 基になるファイルを選択します。

※ 基になるファイルは
1ファイルのみが選択
できます。

2. 結合するファイルのあるフォルダ
を選択します。

※ 結合するファイルは、複
数ファイルが選択できま
す。

※ フォルダを選択すると、フォルダ
内のファイルが一覧表示されます。

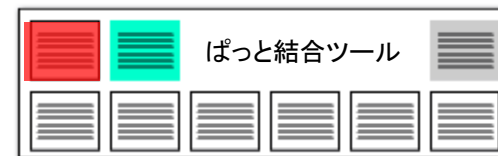
※ JP-NETのデータのダウンロード形式には、

- (1) 「テキスト形式」※ぱっとマイニングで利用可能。
- (2) 「CSV形式」※ぱっとマイニングで利用可能。 ※作成モードを『タイプ3』に指定してください。
- (3) 「エクセル形式」...の3種類があります。

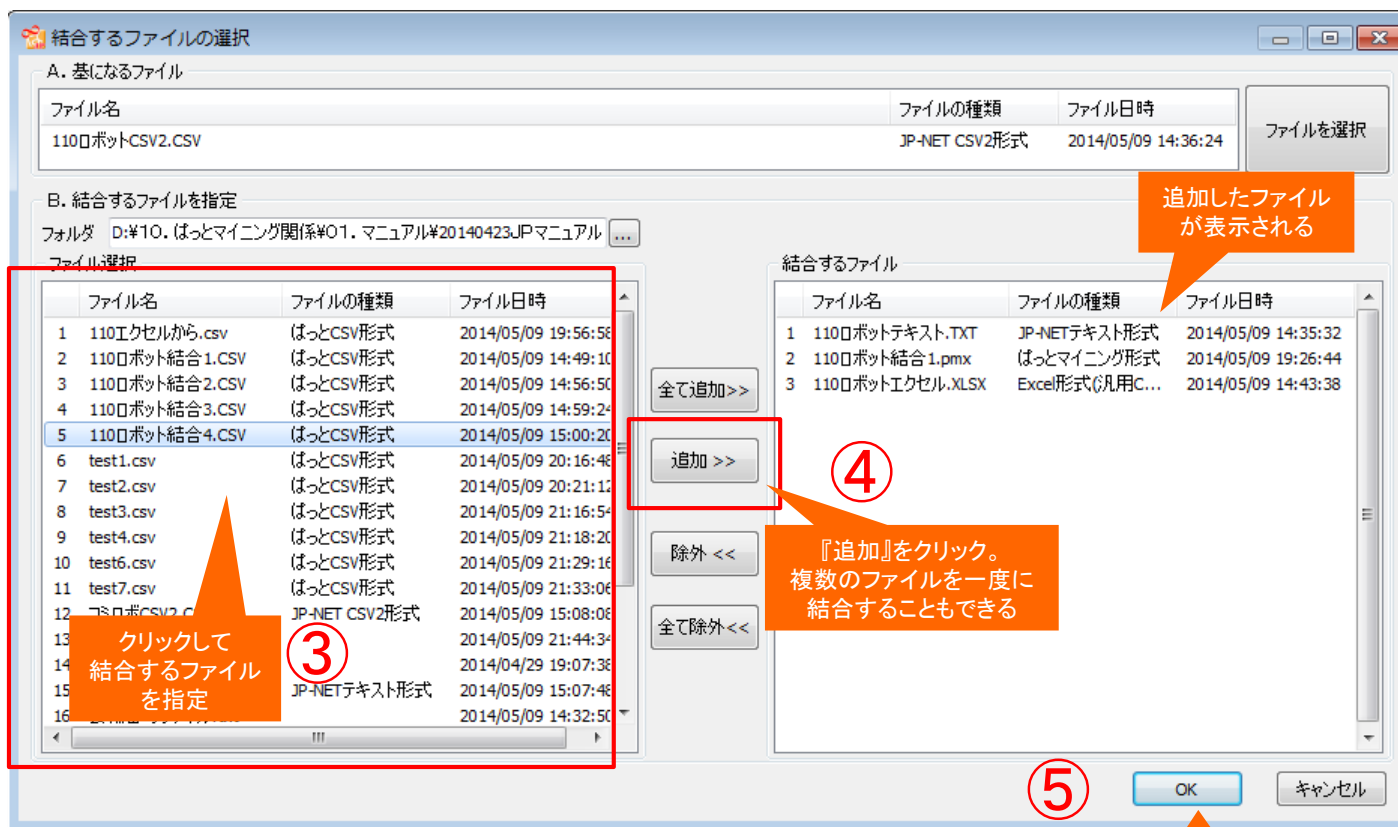
【審査経過項目】をご利用の場合は、「CSV形式」『タイプ3』でダウンロードしたデータをご使用ください。



ぱっと結合ツールの使い方(3)



【ぱっとファイル結合ツールの使い方】-3

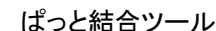
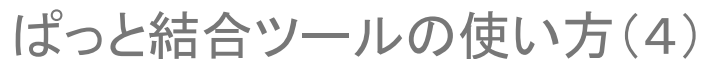


3. ファイルの一覧の中から、結合するファイルをクリックし、
4. 『追加』ボタンをクリック。
 - ※ ファイル名をダブルクリックしても、『追加』ボタンをクリックした場合と同じ効果があります。
 - ※ 一度に複数のファイルを結合することが可能です。
 - ※ 『全て追加』ボタンをクリックすると、表示されたファイルがすべて追加されます。
 - ※ 結合するファイルの一覧からファイルを選択し、『除外』ボタンをクリックすると、選択したファイルを除外することができます。
 - ※ 『全て除外』ボタンをクリックすると、ファイルがすべて除外されます。
5. 「OK」をクリックすると、ファイルの読み込みが始まります。

※ 基になるファイルと、形式の異なるファイルを選択しても、結合できます。

※ 結合するファイルに、複数のファイルを選択する際、ファイル形式の一致を意識する必要はありません。異なる形式のファイルでも、結合できます。

※ エクセル形式(.xls)(.xlsx)のファイルを結合することもできます。ただし、PCにマイクロソフトのエクセルがインストールされている必要があります。



ぼっとファイル結合ツール ver.7.17.5
閉

(1) 結合するファイルを選択

結合するファイルを選択

A. 基になるファイル
 ファイル名
 ¥0nap-wides#ゲストフォルダ#付属フォルダ#20170901-1

B. 結合するファイル
 ファイル名
 ¥0nap-wides#ゲストフォルダ#付属フォルダ#20170901-広崎_ファイル結合ツ... ¥110ロボットテキスト.TXT
 ファイル形式
 JP-NETテキスト

文書数
 110

ファイル日時
 2014/05/08 14:35:3

結合後の件数 110件 A. 110件 B. 110件 B. 総数 110件 ABの重複 110件 チェック 110件

出願人/住所又は発明者 発明者/氏名 発明者/住所又は代理人 代理人/識別番号 代理人/氏名又は権利

(2) ファイルの違いをチェック

全体の更新方法の設定

●「A. 基になるファイル」に対し、「B. 結合するファイル」にのみある項目を追加

○「A. 基になるファイル」に対し、「B. 結合するファイル」にある項目を、すべて更新

○「A. 基になるファイル」と「B. 結合するファイル」の項目を、新しい情報で更新

☐ 出願ベース(出願番号が同じ公報を併合)

☐ 重要度はすべてを併合

表示項目選択
☒ 全て表示

全チェック 全解除

☐ Fターム説明

☐ ファセット説明

☐ 発明請求項

☐ 発明図式

☐ 発明の目的

☐ 文書中の引

☐ 文書中の引

☐ 文書中の補

☐ 文書中の補

☐ PDFリンク

上へ 先頭へ

下へ 末尾へ

結合後の件数 110件 A. 110件 B. 110件 B. 総数 110件 ABの重複 110件 チェック 110件

特許請求の範囲	要約	要約/課題	要約/解決手段	要約/その他の事項	発明の詳細な説明 技術分野	背景技術	発明
7	請求項1 接地	不整地歩行等にお	足部1下部の足	図3	【0000】本発	【0000】請求	【0000】請求
8	請求項2 請求	(修正有)	より単純で平易な	本発明の要旨	【0000】本発	【0000】請求	【0000】請求

個別の更新方法の設定

● 全体の更新方法の設定を使用

○ 「A. 基になるファイル」にある情報を使用

○ 「B. 結合するファイル」にある情報を使用

○ 「日付の新しいファイル」の情報を使用

A. 基になるファイルの内容
 特願2005-006092

B. 結合するファイルの内容
 特願2005-006092

(3) 結合したファイルを保存

☐ 「A. 基になるファイル」にない行は追加しない

☒ 追加された行のすべての項目に更新色を設定

☐ 「A. 基になるファイル」の公報番号が不明な文書を保存

☐ 「B. 結合するファイル」の公報番号が不明な文書を保存

ぼっとマニング形式で保存

ぼっとCSV形式で保存

最後に保存したファイルを使用して ぼっとマニング を起動

ファイルの読み込み時に、重複文書のチェックが行われ、読み込んだファイルの文書数と、重複件数が表示されます。

【結合後の件数】・・・ファイル結合後の文書数

【A. 】・・・基になるファイルの文書数

【B. 】・・・結合するファイルの文書数

※ 複数のファイルを結合する場合は、重複のない文書数を表示します。異なるファイルに同じ文書が含まれる場合は、合わせて1とカウントします。

【B. 総数】・・・結合するファイルの総文書数

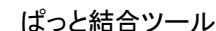
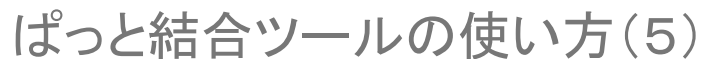
※ 複数のファイルを結合する場合は、文書数を積算して表示します。異なるファイルに同じ文書が含まれる場合は、2とカウントします。

【ABの重複】・・・基になるファイルと、結合するファイルの、重複する文書の数

【チェック】・・・チェックが付いた文書の数。

【チェック】・・・チェックが付いた文書の数。

※ 基になるファイルと結合するファイルの両方に同じ公報番号があり、少しでもデータが異なる場合と、基になるファイルにない公報番号の場合に、チェックボックスにチェックが入ります。



青いセル: 基になる
ファイルのデータを
使用するセル

黄色いセル:結合する
ファイルのデータで
上書きするセル

緑のセル: 基になる
ファイルのセルが空白で、
結合するファイルのデータで
更新されるセル

白いセル:2つのファイル
のデータが同じセル

データが更新される
公報にチェックが入る

■ 青いセル: 基になるファイルと、結合するファイルとで、異なるデータが記載されていて、基になるファイルのデータを使用する。

黄色いセル: 結合するファイルのデータで上書きする。

■ 緑のセル: 基になるファイルのセルが空白で、結合するファイルのデータで上書きする。

白いセル: 基になるファイルと、結合するファイルのデータが同じ場合。または、基になるファイルにデータがあり、結合するファイルにデータがない場合。

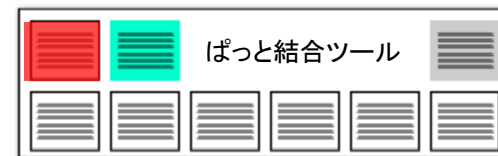
ファイルの読み込みが終わると、セルごとに色分けされた一覧表が表示されます。

※ 基になるファイルと結合するファイルの両方に同じ公報番号があり、少しでもデータが異なる場合と、基になるファイルにない公報番号の場合に、チェックボックスにチェックが入ります。

- ※ 結合するファイルが複数ある場合は、日付(ファイル日時)が最も新しいファイルのデータを優先します。
- ※ チェックをオン／オフしても結合動作に変化はありません。



ぱっと結合ツールの使い方(6)



【ぱっとファイル結合ツールの使い方】-6

(2) ファイルの違いをチェック 6

全体の更新方法の設定

☒ 「A. 基になるファイル」に対し、「B. 結合するファイル」にのみ ある項目を追加

☐ 「A. 基になるファイル」に対し、「B. 結合するファイル」にある項目を、すべて更新

☐ 「A. 基になるファイル」と「B. 結合するファイル」の項目を、新しい情報で更新

☐ 出願ベース(出願番号が同じ公報を併合)

☐ 重要度はすべてを併合

表示項目選択

☒ 全て表示

全チェック 全解除

☐ Fターム説明

結合後の件数 110件 A. 110件 B.

13	課題を解決するた	発明の効果	発明を実施
<input checked="" type="checkbox"/>	【0008】前記	【0023】以上	【0024】
	【0009】本発	【0023】以上	【0024】

ファイルの更新方法を設定する

右クリックメニューでも更新方法を設定することができる

審査最終処分日	参考文献	参考文献(被)	引用文献	引用文献(被)	審査最終処分種別	本権
2008/02/22	【文献】特開平1	特願2005-123980	特願1997-005243	特願2004-041262	特許/登録	本権

「基になるファイル」と「結合するファイル」の項目を、新しい情報で更新(W)

☒ 「基になるファイル」に対し、「結合するファイル」にのみ ある項目を追加(X)

☐ 「基になるファイル」に対し、「結合するファイル」にある項目を、すべて更新(Y)

コピー(C) Ctrl+C

全てチェックする(A) Ctrl+A

全てチェックを解除(D) Ctrl+D

全てチェックを反転(I) Ctrl+I

検索(F) Ctrl+F

前を検索(P) Shift+F3

次を検索(N) F3

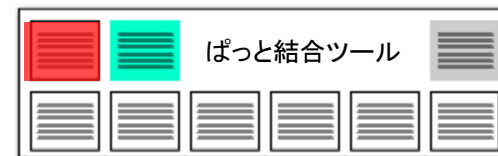
先頭に固定表示(Z)

6. ファイルの更新方法を、次の3つから選択します。

- ① 「A. 基になるファイル」に対し、「B. 結合するファイル」にのみある項目を追加
 ……基になるファイルと、結合するファイルの同じセルにデータがある場合、基になるファイルのデータを残します。基になるファイルのセルが空白で、結合するファイルのセルにデータがある場合は、結合するファイルのデータが残されます。
 - ② 「A. 基になるファイル」に対し、「B. 結合するファイル」にある項目を、すべて更新
 ……結合するファイルのデータがあるセルのデータを残します。結合するファイルのセルが空白で、基になるファイルのセルにデータがある場合は、基になるファイルのデータが残されます。
 - ③ 「A. 基になるファイル」と「B. 結合するファイル」の項目を、新しい情報で更新
 ……基になるファイルと、結合するファイルの同じセルにデータがある場合、日付(ファイル日時)の新しい方のファイルのデータを残します。どちらか一方のファイルのセルが空白の場合は、データがある方のファイルのデータを残します。
- ※ 出願ベースのチェックボックスにチェックを入れると、出願番号が同じ公報を結合します。(同じ項目のデータが公開公報と特許公報の両方にある場合は、登録公報のデータが優先されます。)
- ※ 重要度はすべてを併合のチェックボックスにチェックを入れると、複数ファイルの重要度をすべて併合します。(上書きではなく追記になります。)



ぱっと結合ツールの使い方(7)



【ぱっとファイル結合ツールの使い方】-7

△	参考文献	参考文献(被)	引用文献	引用文献(被)	審査最終処分種別	本権利抹消識別	出願中間記録	登録中間記録	引用
98	【文献】特開平〇	特願2005-172727 特願2005-251511	特願1995-150912 特願1995-150912	特願2004-097953 特願2004-097953	特許/登録	本権利は抹消され	A621,20020612,AC	A01,20050405	2
99	【文献】特開平〇 【文献】特開平〇	特願2001-234628 特願2005-011633	特願1988-063382 特願1989-154821	特願2001-234628 特願1989-154821	特許/登録	本権利は抹消され	A621,20010129,AC	A01,20050315	13
100	【文献】特開2〇 【文献】特開平1	特願2009-103917	特願1997-213953 特願1999-322848	特願2009-103917 特願1999-322848	特許/登録	本権利は抹消され	A621,20011119,AC	A01,20041116	8
101	特願1997-213953 特願1999-322848	特願2009-103917	特願1997-213953 特願1999-322848	特願2009-103917 特願1999-322848	特許/登録	本権利は抹消され	A621,20011119,AC	A01,20041116	8

セルを選択する。
一度に複数のセルを選択することもできる

個別の更新方法の設定

- ☒ 全体の更新方法の設定を使用
- ☐ 「A. 基になるファイル」にある情報を使用
- ☐ 「B. 結合するファイル」にある情報を使用
- ☐ 「日付の新しいファイル」の情報を使用

A. 基になるファイル
本権利は抹消されていない

B. 結合するファイル
年金不納による抹消

選択したセルの更新方法を選択する

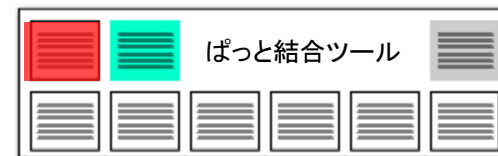
選択したセルの情報が表示される

- 更新の方法を、文書内のセル毎に個別に設定する場合は、設定したいセルを選択してから、左下にある「個別の更新方法の設定」の、4つの設定のいずれかを選択します。
- 全体の更新設定を使用...全体の更新方法の設定で選択した更新方法を適用します。
- 「A. 基になるファイル」にある情報を使用...基になるファイルのデータを残します。
- 「B. 結合するファイル」にある情報を使用...結合するファイルのデータを残します。
- 「日付の新しいファイル」の情報を使用...日付(ファイル日時)が新しい方のファイルのデータを残します。

※更新方法を個別に設定したセルは、背景色が濃く表示されます。



ぱっと結合ツールの使い方(8)



【ぱっとファイル結合ツールの使い方】-8

7. ファイルの設定が終了したら、『ぱっとマイニング形式で保存』、または『ぱっとCSV形式で保存』をクリックし、任意のファイル名をつけて保存します。
8. ぱっとマイニングが起動している場合は、ぱっとマイニングを終了します。
9. 『最後に保存したファイルを使用してぱっとマイニングを起動』をクリックすると、ぱっとマイニングが起動し、保存したファイルを読み込みます。

ぱっとファイル結合ツール ver.7.17.5

(1) 結合するファイルを選択

結合するファイルを選択

A. 基になるファイル

ファイル名	ファイル形式	文書数	ファイル日時
¥¥0nsp-wides¥¥ゲストフォルダ¥¥付属フォルダ¥¥20170901-広崎_ファイル結合ツール用...¥¥110口ボットCSV2.CSV	JP-NET CSV2形式	110	2014/05/09 14:36:23

B. 結合するファイル

ファイル名	ファイル形式	文書数	ファイル日時
¥¥0nsp-wides¥¥ゲストフォルダ¥¥付属フォルダ¥¥20170901-広崎_ファイル結合ツ...¥¥110口ボットテキスト.TXT	JP-NETテキスト形式	110	2014/05/09 14:35:31

(2) ファイルの違いをチェック

全体の更新方法の設定

●「A. 基になるファイル」に対し、「B. 結合するファイル」にのみある項目を、
○「A. 基になるファイル」に対し、「B. 結合するファイル」にある項目を、
○「A. 基になるファイル」と「B. 結合するファイル」の項目を、新しい情報
□出願ベース(出願番号が同じ公報を併合)
□重要度はすべてを併合

セル色の説明

「A. 基になるファイル」にある情報を使用
「B. 結合するファイル」にある情報を使用
「B. 結合するファイル」にある情報で空欄埋

更新方法を個別に設定したセルは、背景色が濃くなる

表示項目選択

全チェック 全解除

7 8

結合後の件数	110件	A.	110件	B.	110件	総数	110件	A/Bの重複	110件	チェック	110件
特許請求の範囲	要約	特許請求の範囲	要約	解決手段	要約/その他の項	発明の詳細な説明	技術分野	背景技術	発明		
【請求項1】	格地	不整地歩行等にお	足部11	下部の足	図3					【0001】本発	【0002】本発
【請求項2】	足裏	例えば、足裏内外								【0001】本発	【0002】本発
【請求項1】	二枚	より単純で平易な	本発明のアニメー	図3						【0001】本発	【0002】本発
【請求項2】	請求	本発明のアニメー	本発明のアニメー							【0001】本発	【0002】本発

個別の更新方法の設定

●全体の更新方法の設定を使用
○「A. 基になるファイル」にある情報を使用
○「B. 結合するファイル」にある情報を使用
○「日付の新しいファイル」の情報を使用

A. 基になるファイルの内容

特願2005-006092

B. 結合するファイルの内容

特願2005-006092

(3) 結合したファイルを保存

□「A. 基になるファイル」にない行は追加しない
□追加された行のすべての項目に更新色を設定

□「A. 基になるファイル」の公報番号が不明な文書を保存
□「B. 結合するファイル」の公報番号が不明な文書を保存

ぱっとマイニング形式で保存

ぱっとCSV形式で保存

最後に保存したファイルを使用してぱっとマイニングを起動

7

設定終了後、名前をつけてファイルを保存する

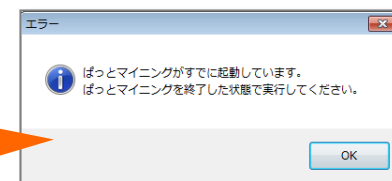
9

クリックして、ぱっとマイニングを起動する

8

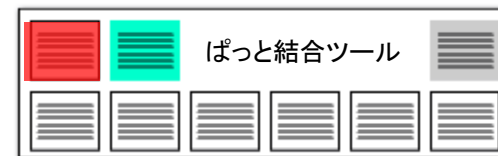
ぱっとマイニングが起動している場合は、終了してから、『保存したファイルをぱっとマイニングで開く』をクリックする

- 「追加された行のすべての項目に更新色を設定」...チェックを入れておくと、「基になるファイル」にはない文書を追加した場合、ぱっとマイニングに読み込んだ際に、該当文書のセルがすべて背景色付きとなるため、追加文書が見分けやすくなります。
- 『ぱっとマイニング形式で保存』...ぱっとマイニングのオリジナル形式(pmx形式)で保存します。
- 『ぱっとCSV形式で保存』...CSV形式で保存します。(推奨)





ぱっと結合ツールの使い方(9)



【ぱっとファイル結合ツールの使い方】-9

「追加された行のすべての項目に更新色を設定」にチェックをつけ、保存したファイルをぱっとマイニングで読み込むと、ファイルの結合時にデータが更新されたセルが、黄色い背景色で表示されます。

※ ぱっとマイニングでファイルを保存すると、次の読み込み以降は黄色い背景色が表示されなくなります。

結合後の件数 110件 A. 110件 B. 110件 B. 総数 110

表示項目選択
☒ 全表示
☐ 全解除

全チェック 全解除

☐ 出願人/識...
☐ 出願人/氏...
☐ 出願人/氏...
☐ 出願人/住...
☐ 発明者/公...
☐ 発明者/氏...
☐ 発明者/住...
☐ 代理人/公...

個別の更新方法の設定
☒ 全体の更新方法の設定を使用
☐ A. 基になるファイルの内容
☐ A. 基になるファイルにある情報を使用

上へ 先頭へ
 下へ 末尾へ

(3) 結合したファイルを保存

☐ 「A. 基になるファイル」にない行は追加しない
☒ 追加された行のすべての項目に更新色を設定

☒ 「A. 基になるファイル」の公報番号が不明な文書を
☒ 「B. 結合するファイル」の公報番号が不明な文書を

はっとマイニング形式で保存
 はっとCSV形式で保存
 最後に保

チェックを付けて保存すると、更新内容に色をつけ、ぱっとマイニングJP上でわかりやすく表示することが可能

文書一覧

抽出条件

検索項目

抽出解除されています

抽出解除

抽出実行

単語・名称グループ機能を有効にする↑

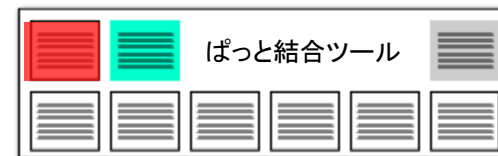
表示項目選択
☒ 全表示

全チェック 全解除

Δ	査定種別	審査最終処分種別	審査種別	権利者	参考文献	参考文献 (被)	引用文献	引用
40	査定無し		通常審査				特願1992-126765 特願1992-152746	特願
41	査定無し	特許/登録	通常審査	川田工業株式会社 独立行政法人産総研【特許文庫1】			特願1989-026899 特願1989-356420	特願
42	査定無し	特許/登録	通常審査	ジーエム・グロートン株式会社 ユナイテッド	特願1989-252412 特願1989-310236		特願1989-252412 特願1989-310236	特願
43	登録査定	特許/登録	通常審査	トヨタ自動車株式会社	特願1997-213953 特願2001-133621	特願2008-536473	特願1997-213953 特願2001-133621	特願
44	拒絶査定		通常審査				特願1977-065313 特願1985-076617	特願
45	登録査定	特許/登録	審査前置	川崎重工業株式会社	特願1977-060160 特願1989-220783	特願2008-196181 特願2008-196187	特願1977-060160 特願1989-220783	特願
46	登録査定	特許/登録	通常審査	富士通株式会社	【文庫】特開 特開 特開 特開		特願2000-206830 特願1982-128109 特願2001-271863 特願1984-016772	特願
47	拒絶査定	特許/登録	審判	川田工業株式会社	特願1979-142341 特願1982-126765		特願1979-142341 特願1982-126765	特願
48	査定無し	未審査請求による取下	通常審査					特願
49	登録査定	特許/登録	通常審査	独立行政法人 科特研	特願1987-364412 特願1989-254880	特願2009-534076	特願1987-364412 特願1989-254880	特願
50	登録査定	特許/登録	通常審査	独立行政法人 科特研 有限会社リーディ	特願1985-150912 特願2005-172727 特願2005-251511		特願1985-150912 特願1985-150912	特願
51	登録査定	特許/登録	審査前置	独立行政法人 科特研	特願1986-300523 実願1980-033152		特願1986-300523 実願1980-033152	特願
52	拒絶査定		通常審査				特願1980-047750 特願1987-036546	特願
53	拒絶査定		通常審査				特願2009-265191	特願
54	登録査定	特許/登録	通常審査	株式会社セガ (C) 【文庫】実開 平 【文庫】実開 聡	特願2005-022517		特願1989-217479 特願1985-009481	特願
55	登録査定	特許/登録	通常審査	本田技研工業株式会社	特願1980-034760 特願2002-233480	特願2004-104174 特願2005-078280	特願1980-034760 特願1980-034760	特願

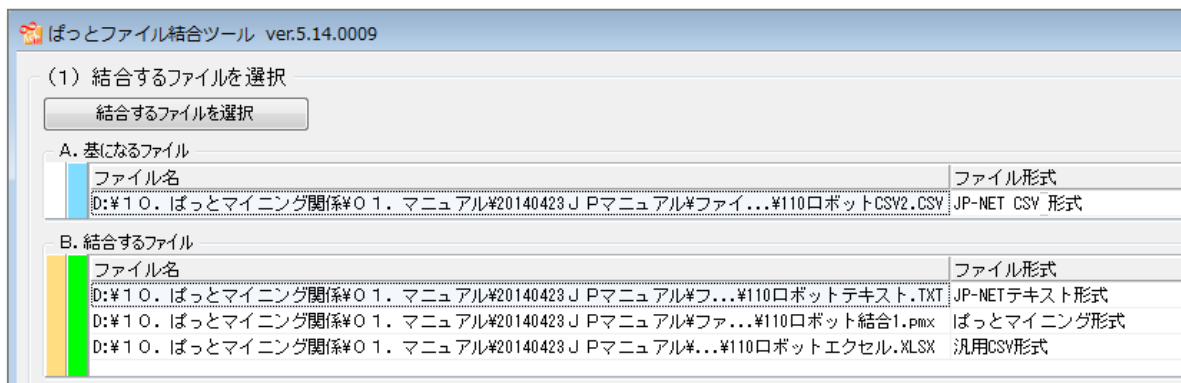


ぱっと結合ツールの使い方(10)



【ぱっとファイル結合ツールの使い方】-10

【結合ツール利用上の注意点】



1. ダウンロード形式の違いによるデータの差異



同じ公報で、内容に変更がない場合であっても、ダウンロード形式が異なると、データが差異が生じる場合があります。

たとえば、JP-NETの場合、テキスト形式でダウンロードすると、段落の先頭にスペースが入りますが、CSV形式でダウンロードすると、スペースが入りません。

この違いをなるべく吸収するために、ファイル結合ツールで読み込む際(ぱっとマイニング本体で読み込む場合も同様)に、文章の先頭と末尾に入る不要なスペースを削除するようにしていますが、その他にも差異が出る場合があります。

2. 結合したファイルのデータサイズについて

ファイル結合ツールによる結合後のデータは、結合時に「変更した項目名」のデータを持っているため、以前のバージョンのぱっとマイニング本体で結合した場合よりもデータサイズが大きくなります。

※ ぱっとマイニングで読み込んで保存すると、「変更した項目名」のデータを保存しないため、データサイズが保存前よりも小さくなる場合があります。

3. エクセルファイルの結合について

ぱっとファイル結合ツールでは、エクセル形式(.xls)(.xlsx)のファイルを結合することもできます。

ただし、PCにMicrosoft Excel(マイクロソフト・エクセル)(バージョン2007以降)がインストールされている必要があります。

また、一行目がタイトル行となっており、公報種別、公報番号、出願番号が入っていないとエラーになります。

エクセル形式のデータは、汎用CSVデータとして取り扱います。

4. JP-NET/NewCSSのCSVでダウンロードができる項目が追加、変更されました

CSV形式のダウンロードで増えた項目「独立請求項」「技術分野」「背景技術」「課題」「解決手段」「発明の効果」「実施例」を使用する場合は、

テキスト形式でダウンロードしたデータを結合しないでください。結合を行なう場合は、CSV形式のダウンロードで追加された項目の

「公報番号」「独立請求項」「技術分野」「背景技術」「課題」「解決手段」「発明の効果」「実施例」のチェックを外してCSV形式のダウンロードを行なってください。

※ 「公報番号」はぱっとマイニングでは取り込むことができません。使用する場合は、%独自項目に変換してご利用ください。